



DMOと連携した観光情報発信 ——— 岩手県八幡平市商工観光課 はちまんたい

国立公園の自然の魅力を発信

岩手県八幡平市は十和田八幡平国立公園指定区域を有する自然豊かなまちで、あっぱ安比高原をはじめとしたスキー場や八幡平温泉郷等の温泉施設へ国内外から観光客が訪れる県内有数の観光地です。

八幡平市では近年増加する外国人観光客への情報発信等を専任とする職員として、2018年8月より初めてJETプログラムによる国際交流員（1人）を任用しています。国際交流員は当市内の観光施設や観光イベントに関する情報発信や、観光事業者（八幡平市、市観光協会等）を対象とした英会話教室の実施を業務とし、業務の実施にあたっては、日本版DMO法人として設立された株式会社八幡平DMO（DMO）や市観光協会等観光事業者と連携しています。

DMOとの連携

2018年度は市内各種イベントの取材や英語による記事の作成を主としながら、市観光協会職員を対象とした英会話教室等を実施しました。特にDMOは多言語対応の推進やインバウンドに関する事業を実施していることから、取材等業務の際はDMO事業者に同行することで国際交流員自身の知見を広げることを優先しました。その上で、取材した内容をDMOが運営する多言語対応観光情報ウェブサイトやFacebookに公開したほか、DMOが招請した市内FAMツアーへの同行および通訳をし、外国旅行会社エージェントへの積極的なPRを行うなど、国際交流員とDMOが連携して事業に取り組んでいます。また、市観光協会職員を対象とした英会話教室では、実際に観光客から質問された内容を踏まえた演習を行ったところ、とても好評でした。

今後もDMOや観光協会等の観光事業者と連携しながら八幡平の魅力を発信し、将来的には外国人観光客を対象とした旅行商品を開発するなど、更なる活躍が期待されます。



市内の氷瀑を取材



外国旅行会社FAMツアーへの随行（写真左端がCIR）



当市観光PR動画撮影（写真右端がCIR）